



2024年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年6月26日

上場会社名 株式会社 あさひ 上場取引所 東
コード番号 3333 URL <https://www.cb-asahi.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)下田 佳史
問合せ先責任者 (役職名)取締役 (氏名)森 茂 (TEL)06(6923)7900
四半期報告書提出予定日 2023年6月30日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第1四半期の業績（2023年2月21日～2023年5月20日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|--------|-----|-------|-----|-------|-----|--------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年2月期第1四半期 | 26,025 | 7.3 | 3,644 | 5.9 | 3,720 | 7.7 | 2,532 | 7.8 |
| 2023年2月期第1四半期 | 24,246 | — | 3,440 | — | 3,455 | — | 2,349 | — |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年2月期第1四半期 | 96.96 | — |
| 2023年2月期第1四半期 | 89.99 | — |

(注)「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を前第1四半期会計期間の期首から適用しており、2023年2月期第1四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年2月期第1四半期 | 54,184 | 36,930 | 68.2 |
| 2023年2月期 | 50,411 | 34,987 | 69.4 |

(参考) 自己資本 2024年2月期第1四半期 36,930百万円 2023年2月期 34,987百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年2月期 | — | 0.00 | — | 28.00 | 28.00 |
| 2024年2月期 | — | — | — | — | — |
| 2024年2月期(予想) | — | 22.50 | — | 22.50 | 45.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の業績予想（2023年2月21日～2024年2月20日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 45,000 | 7.8 | 4,300 | 0.9 | 4,400 | 2.3 | 2,950 | 2.2 | 112.96 |
| 通期 | 80,000 | 7.1 | 5,200 | 1.4 | 5,400 | 1.6 | 3,400 | 1.0 | 130.19 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年2月期1Q | 26,240,800株 | 2023年2月期 | 26,240,800株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年2月期1Q | 126,456株 | 2023年2月期 | 126,456株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2024年2月期1Q | 26,114,344株 | 2023年2月期1Q | 26,114,344株 |

(注) 当社は2014年6月19日より「役員報酬BIP信託」を導入しております。

期末自己株式数には、当該信託が所有する当社株式(2024年2月期1Q 126,070株、2023年2月期 126,070株)を含めております。また、当該信託が所有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2024年2月期1Q 126,070株、2023年2月期1Q 126,070株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e tで本日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| 第1四半期累計期間 | 6 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |
| (収益認識関係) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、日米での金融政策の違いに伴う円安進行や海外経済の減速懸念、長期化するウクライナ情勢を背景とした資源・資材価格の高騰に加え、生活必需品をはじめとした諸物価の上昇など、先行き不透明な状況が続きました。一方で、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症に対する行動制限の緩和により、旅行やレジャー、インバウンド需要が回復するなど、経済活動は徐々に正常化に向かう動きが見られました。

自転車業界の状況として、前年からの販売価格引き上げや諸物価上昇により、消費者の節約志向が強まったことで、自転車の販売台数は引き続き低い水準で推移しました。一方で、4月からの改正道路交通法の施行によりヘルメット着用努力義務化で、安全意識の高まりから購入希望者が増え、メーカーでの生産が間に合わないほど需要が増加しました。

当社におきましては、OMO戦略(※)を軸に、人気商品の確保やオペレーションの面で効率化を進めました。まず、消費者動向としてリアル店舗からECへのシフトが進む中で、繁忙期の需要増加に十分対応できるようEC専用在庫の確保に努めました。また、修理・メンテナンス需要の増加に備え、店舗作業における一層の業務効率化を図り、修理・メンテナンスの工数創出を進めるなど、最需要期において売上高を最大限高められるよう準備を進めました。

これらの販売戦略の結果、全国展開している店舗網とEC販売による利便性を生かした「ネットで注文、お店で受取り」サービスでは、電動アシスト自転車の販売が伸長したことや、前年度期中に実施した販売価格改定の効果もあり、売上高は前年同期を上回ることができました。また、修理・メンテナンスについては依頼件数が増加する中、全国の店舗に技能を有するスタッフを安定的に配置したことや業務の効率化により、需要増加に対応することができました。ヘルメット需要についても、一般車向けのカジュアルタイプの需要が想定以上に高く、一部モデルで欠品が生じたものの、事前の在庫確保により概ね需要にお応えすることができ、パーツ・アクセサリーの売上高増加に貢献しました。

出退店の状況につきましては、関東地域に1店舗、関西地域に1店舗を新規出店しました。この結果、当第1四半期会計期間末の店舗数は、直営店503店舗、FC店18店舗のあわせて521店舗となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間における売上高は26,025,993千円(前年同四半期比7.3%増)となりました。また、営業利益は3,644,156千円(前年同四半期比5.9%増)、経常利益は3,720,172千円(前年同四半期比7.7%増)、四半期純利益は2,532,141千円(前年同四半期比7.8%増)となりました。

なお、当社の事業は、単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

※ Online Merges with Offlineの略。ECと店舗が融合して、情報入手から購入、利用までをお客様の体験価値としてご提供する仕組み。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べて3,724,103千円(13.5%)増加し、31,362,159千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加3,889,626千円、売掛金の増加726,633千円、商品の減少765,288千円、未着商品の減少422,100千円等によるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べて48,693千円(0.2%)増加し、22,822,127千円となりました。これは主に、建設仮勘定の増加178,877千円、建物の減少144,110千円等によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて3,772,796千円(7.5%)増加し、54,184,286千円となりました。

②負債

当第1四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末に比べて1,827,286千円(12.8%)増加し、16,148,826千円となりました。これは主に、未払法人税等の増加975,889千円、未払消費税等の増加704,841千円、賞与引当金の増加481,553千円、買掛金の減少378,373千円等によるものであります。固定負債は、前事業年度末に比べて3,204千円(0.3%)増加し、1,105,270千円となりました。これは主に、資産除去債務の増加5,774千円、株式報酬引当金の増加4,575千円、長期未払金の減少7,020千円等によるものであります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて1,830,491千円(11.9%)増加し、17,254,097千円となりました。

③純資産

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べて1,942,304千円(5.6%)増加し、36,930,189千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上による増加2,532,141千円、剰余金の配当による減少734,731千円等に

よるものであります。

この結果、自己資本比率は68.2%（前事業年度末は69.4%）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2023年4月3日の「2023年2月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年2月20日) | 当第1四半期会計期間 (2023年5月20日) |
|-------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,312,339 | 9,201,966 |
| 売掛金 | 3,527,730 | 4,254,363 |
| 商品 | 16,483,389 | 15,718,100 |
| 未着商品 | 1,546,094 | 1,123,993 |
| 貯蔵品 | 161,824 | 154,014 |
| その他 | 607,637 | 910,681 |
| 貸倒引当金 | △960 | △960 |
| 流動資産合計 | 27,638,055 | 31,362,159 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 8,810,806 | 8,666,696 |
| 土地 | 3,163,012 | 3,163,012 |
| その他(純額) | 1,426,329 | 1,593,041 |
| 有形固定資産合計 | 13,400,147 | 13,422,749 |
| 無形固定資産 | | |
| | 835,647 | 908,650 |
| 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | 5,150,966 | 5,177,299 |
| 建設協力金 | 851,121 | 825,135 |
| その他 | 2,539,355 | 2,491,857 |
| 貸倒引当金 | △3,805 | △3,565 |
| 投資その他の資産合計 | 8,537,638 | 8,490,726 |
| 固定資産合計 | 22,773,434 | 22,822,127 |
| 資産合計 | 50,411,490 | 54,184,286 |

(単位:千円)

| | 前事業年度 (2023年2月20日) | 当第1四半期会計期間 (2023年5月20日) |
|-------------|-----------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 5,176,487 | 4,798,113 |
| 未払法人税等 | 354,296 | 1,330,186 |
| 契約負債 | 4,296,017 | 4,370,153 |
| 賞与引当金 | 954,222 | 1,435,775 |
| 株主優待引当金 | 214,076 | 163,070 |
| その他 | 3,326,439 | 4,051,526 |
| 流動負債合計 | 14,321,540 | 16,148,826 |
| 固定負債 | | |
| 株式報酬引当金 | 134,750 | 139,325 |
| 資産除去債務 | 716,650 | 722,424 |
| その他 | 250,664 | 243,520 |
| 固定負債合計 | 1,102,065 | 1,105,270 |
| 負債合計 | 15,423,605 | 17,254,097 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,061,356 | 2,061,356 |
| 資本剰余金 | 2,165,171 | 2,165,171 |
| 利益剰余金 | 31,100,689 | 32,898,098 |
| 自己株式 | △180,112 | △180,112 |
| 株主資本合計 | 35,147,103 | 36,944,513 |
| 評価・換算差額等 | | |
| 繰延ヘッジ損益 | △159,218 | △14,323 |
| 評価・換算差額等合計 | △159,218 | △14,323 |
| 純資産合計 | 34,987,884 | 36,930,189 |
| 負債純資産合計 | 50,411,490 | 54,184,286 |

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自2022年2月21日 至2022年5月20日) | 当第1四半期累計期間 (自2023年2月21日 至2023年5月20日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 24,246,108 | 26,025,993 |
| 売上原価 | 12,816,358 | 13,980,134 |
| 売上総利益 | 11,429,749 | 12,045,858 |
| 販売費及び一般管理費 | 7,988,839 | 8,401,702 |
| 営業利益 | 3,440,910 | 3,644,156 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 10,778 | 9,830 |
| 為替差益 | — | 8,580 |
| 受取家賃 | 29,216 | 29,090 |
| 受取手数料 | 19,564 | 16,729 |
| 受取補償金 | 15,745 | 30,046 |
| その他 | 9,854 | 8,958 |
| 営業外収益合計 | 85,158 | 103,235 |
| 営業外費用 | | |
| 為替差損 | 41,989 | — |
| 不動産賃貸原価 | 24,032 | 23,951 |
| その他 | 5,040 | 3,267 |
| 営業外費用合計 | 71,062 | 27,218 |
| 経常利益 | 3,455,005 | 3,720,172 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 213 | 1,139 |
| 特別損失合計 | 213 | 1,139 |
| 税引前四半期純利益 | 3,454,792 | 3,719,033 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,056,000 | 1,222,000 |
| 法人税等調整額 | 48,815 | △35,107 |
| 法人税等合計 | 1,104,815 | 1,186,892 |
| 四半期純利益 | 2,349,976 | 2,532,141 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期累計期間(自 2022年2月21日 至 2022年5月20日)

(単位:千円)

| | 品目別 | | | | |
|-----------------------|------------|-----------|--------|-----------|------------|
| | 自転車 | パーツ・アクセサリ | ロイヤリティ | その他 | 合計 |
| 一時点で移転される財又はサービス | 18,496,280 | 3,714,004 | — | 1,283,891 | 23,494,176 |
| 一定の期間にわたり移転される財又はサービス | — | — | 48,320 | 703,611 | 751,932 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 18,496,280 | 3,714,004 | 48,320 | 1,987,503 | 24,246,108 |
| その他の収益 | — | — | — | — | — |
| 外部顧客への売上高 | 18,496,280 | 3,714,004 | 48,320 | 1,987,503 | 24,246,108 |

(注) 1. 当社の事業は、単一セグメントであるため、セグメント別の内訳は記載しておりません。

2. 「その他」には、各種整備、修理等の付帯サービス及び長期保証サービス等を含んでおります。

当第1四半期累計期間(自 2023年2月21日 至 2023年5月20日)

(単位:千円)

| | 品目別 | | | | |
|-----------------------|------------|-----------|--------|-----------|------------|
| | 自転車 | パーツ・アクセサリ | ロイヤリティ | その他 | 合計 |
| 一時点で移転される財又はサービス | 19,288,225 | 4,363,430 | — | 1,624,133 | 25,275,790 |
| 一定の期間にわたり移転される財又はサービス | — | — | 48,674 | 701,528 | 750,202 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 19,288,225 | 4,363,430 | 48,674 | 2,325,661 | 26,025,993 |
| その他の収益 | — | — | — | — | — |
| 外部顧客への売上高 | 19,288,225 | 4,363,430 | 48,674 | 2,325,661 | 26,025,993 |

(注) 1. 当社の事業は、単一セグメントであるため、セグメント別の内訳は記載しておりません。

2. 「その他」には、各種整備、修理等の付帯サービス及び長期保証サービス等を含んでおります。